

## 保育計画成果報告書

法人名	学校法人 山王台学園
施設名	山王台幼稚園・風の子こども園
報告者（役職）	石橋久子（主任保育教諭）
住所・連絡先	〒232-0074神奈川県横浜市南区永田山王台38-38
	☎ (045) 334-8855 E-mail info@sannoudai.ed.jp http://sannoudai.ed.jp

### ○タイトル（保育計画）

楽しい運動あそびを日々保育の中で連続的に体験し、元気に秋の運動会ごっこで発表しよう！

### ○主な助成備品

プレイロックミニ・バンバンDX・ミニバイク・レインボートネル・クッション遊具・プレイバルーン・滑り台

### 1. 保育計画策定の目的

40年の歴史の中ではじめて0, 1, 2歳児を迎えた山王台は、室内外遊具や玩具は全て3, 4, 5歳児用でした。そこで乳児に「遊びながら基本的な運動能力を身に付けさせたい」「楽しみながら運動あそびが体験でき、自ら体を動かして運動することが出来るような環境を整えたい」という思いがあり、助成備品の運動遊具で「日々保育の中で運動遊びを楽しみながら連続的に体験する」という環境を整えさせていただきました。

そこで、自ら進んで身体を動かそうとしたり、運動しようとする豊かでバランスのよい運動機能や心身の健康を促進する事ができると期待し、運動会ごっこでそれらの成果を披露することを目的としました。

### 2. 具体的な実施内容

平成26年度～平成27年度の2年間を通しての保育計画なので、0, 1, 2歳児それぞれのクラスの子ども達の発達段階にあわせてカリキュラムを組んでいきました。

毎日必ず自由に身体を動かす運動遊びを取り入れ、毎週1回は必ずゴールとスタートを用意したルールのある運動遊びを用意しました。

### 3. その成果と評価

<0歳児の自由遊び（プレイロックミニ・バンバンDX・滑り台）>

・怪我をさせないようにと、過保護かな？と思うくらいに手を差し伸べていた担任をよそに、子ども達の積極的なこと！プレイロックミニは転んでもふかふかで痛くないから大好きとばかりに、満面の笑顔で全身運動をする0歳児でした。

・担任の心配をよそに、どんどん運動能力が発達する子ども達にバンバンDXを下ろしてみました。はじめは足が届かず動かせなかったり、前進させたいのにどうしてもバックしてしまったりとあまりの可愛さに担任が大笑いしている中で、真剣に運転技術を磨く子ども達でした。

・屋上では念願の滑り台が届いたので、落ちないように手でしっかり握りながら階段を登り、体勢を整えて滑り、おしりをつかずに着地するという全身運動を繰り返し楽しんで経験していくうちに、バランス感覚が養われてきました。



プレイロックミニ

クッション遊具・レインボートンネル

<1・2歳児の自由遊び>

(バンバンDX・ミニバイク・レインボートンネル・クッション遊具・プレイバルーン等)

・屋上や室内で、バンバンDXやミニバイクを運転したり押ししたりしていた子ども達は、余裕が出てくると、お友達が乗り捨てた物に素早く乗り換えたりして、自由に全身を使って乗りこなす様になってきました。

・レインボートンネルやクッション遊具などをホールに設置し、自由にくぐったりまたいだり渡ったりして運動遊びを大いに楽しみました。

<1・2歳児の設定遊び>

(バンバンDX・ミニバイク・レインボートンネル・クッション遊具・プレイバルーン等)

・設定保育では、上記の経験を生かして「駐車場」を作ってバンバンDXの乗降場所を決めたり、「アスレチック公園」という設定で、順番や簡単な規則を決めて皆で守って安全

に楽しく遊ぶ体験を何度も何度も行いました。はじめはルール無視で、順番が分からず、ふらふらと歩きまわり、怪我が絶えなかった子ども達が日に日に順番を待ち、ルールのある運動遊びの楽しさを知り、少しずつお行儀よくなっていったことに、担任が一番感動していました。「僕が一番！」「私が先！」と喧嘩が絶えなかった子ども達は、「〇〇ちゃんがんばれー！」とお友達を応援できるようになりました。

・私たちが予期していた事、すなわち運動能力を高めることだけに目的が偏りがちですが、0，1，2歳児の集団での運動遊びは、体をコントロールするだけではなく、心もコントロールしながら、堪えたり我慢したり挑戦したりしながら、充実感や達成感、友達への思いやりまでも育てていく素晴らしい領域なのだと実感しました。

「楽しい運動あそびを日々保育の中で連続的に体験し、元気に秋の運動会ごっこで発表しよう！」

・最大の目的である上記のタイトルに向けて日々保育をしていたわけですが実際は12月15日に「年末だよ！運動会」を開催しました。なぜこの日になったのかというと、平成27年度から「認定こども園」の体制が変わり秋の運動会に乳児部も参加する事になったからです。2ヶ月先に伸ばせば、子ども達の運動能力や友だちの競技に興味を持ち、応援し合うことなどの成長の度合いが大きく変化するだろうとの期待からこのようなタイトルの変更となりました。

・当日は思った通りに大変盛り上がり、日頃の成果を楽しく堂々と発表することが出来ました。



2歳児「頑張るぞー！！」



0歳児



1歳児



2歳児



ミニバイク

バンバンDX

#### 4. 今後の課題と展望

この度助成備品として、真新しい運動遊具の数々が風の子こども園乳児部に届き、改めて実感したことを挙げていきたいと思えます。

本来子ども達は体を動かすことが大好きです。しかし、私たち乳児部の職員は、怪我をさせないようにと先ず考えていました。しかし、転びそうになったら自分で手をつき、足で踏ん張る。転んでも少し痛くても楽しいから泣いても直ぐに立ち直り、また遊び始める。などの、基本的な怪我回避や、たくましい心と体づくりが日常の運動遊びの中から自然に覚えていくたくましい乳児の成長を目の当たりで経験させていただきました。

真新しい運動遊具が嬉しくて、心配をする職員をよそに子ども達の運動能力がぐんぐん身に付いていく事を実感した私たちは、自由な運動遊びを連続させてゆく環境を整えていく事の大切さを学びました。

そして、個人の能力をどのような形で、安全な集団運動遊びとして保育に反映させていくのかをより具体的に月案・週案・日案におろして職員同士連携をとっていきました。その成果が、この度報告させていただいた「年末だよ！運動会」です。子ども達や職員の笑顔で大成功だった事が伝わると思えます。

これからの展望としては、安全面の環境を整えることを基本としたうえで、子ども達と一緒にふれあい、励まし、出来なかった事ができたら、全身で喜び合う子ども達と先生たちの信頼関係が楽しい運動遊びには欠かせない素晴らしい運動遊びの環境に他ならないと実感したことで、これからもこのカリキュラムを年間指導計画に入れていく事に致します。この度はこのような報告をすることが出来ましたことを職員一同感謝しております。ありがとうございました。

以上